

平成18年度[12月議会]一般会計補正予算

47,809千円を追加

林業災害復旧費・旧緒方家屋根補修費等

本年度も、夏の大雨による災害が菊水地区を中心に発生した。災害復旧箇所は、菊水地区が6ヶ所、三加和地区1ヶ所の合計7ヶ所で、崖崩れ等の修復工事費に485万2千円、道路舗装費に196万4千円で、災害復旧費の総額681万6千円が補正されている。その他、観光費として民家村の旧緒方家住宅の屋根修復工事費612万1千円、果樹園芸振興費として、果樹産地構造改革支援事業補助金498万1千円等が今回補正の主な内容である。



災害復旧現場(崖崩れ)



民家村『旧緒方家』

陳情・要望等結果

陳情・要望件名	審査結果
『労働法制の規制緩和策中止を求める意見書』の提出を求める陳情	採 択
『障害者自立支援法の働く場への適用中止を求める意見書』提出を求める陳情	採 択
庶民大増税に反対し、国民健康保険の充実を求める要望書	継 続
小学校就学前の子どもを対象とした国の医療費無料制度を早期に創設するよう求める意見書提出のための陳情	採 択
療養病床の廃止・削減の中止を求める陳情	採 択
公的年金改善に関する陳情書	採 択
消費税の増税に反対する意見書の提出に関する陳情書	継 続
和水町(菊水地区)公共物品納入に関する陳情書	継 続



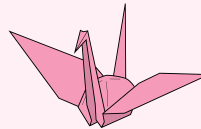
年頭の挨拶



和水町議会議長

福 山 精 一

謹んで新春のお慶びを申し上げます。皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は3月1日に和水町が誕生し町長「坂梨豊昭」氏の町政が船出となり早10ヶ月が過ぎました。その間私も議会にも力強いご支援により議会活動に専念し和水町の振興をはじめ町政の発展に微力を尽くすことができましたことを心から感謝し改めて厚くお礼申し上げます。さて皆様ご案内の通り財政事情も極めて厳しい状況にあります。地方分権一括法の制定により地方公共団体の行政需要も複雑多様化しております。過疎、過密問題はもとより、環境は誠に厳しく町内においても抱える問題は必ずしも一様ではありません。このような状況の下、和水町におきましても振興計画そして実施計画をはじめとして各集落の実態に応じた振興、活性化のため、きめ細かな施策を計画中であります。常にこうした町政の動向を的確に見極め、いかにしたら豊かで魅力ある和水町が実現できるか真摯に考え最大限の努力を致す所存であります。



どうか本年もより一層の温かいご理解とご支援、ご協力を切にお願い申し上げますとともに、皆様方の益々の発展とご多幸を心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶と致します。



和水町議会副議長

森 恵 子

2007年の新しい年を、皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年3月1日に和水町が誕生し、早、10ヶ月が経ちました。合併を急いだということもあり、旧2町間の調整が行われてはいますが、和水町として定着するまでには、しばらく時間を要するものと思われまます。住民の方々には、とまどいや不安もあるうかと思いますが、地域住民・議会、そして町執行部が理解と協力を深め合い、和水町の方向性に向け一丸となつて取り組んで行けば、必ず、他の自治体に負けない町づくりができるものと確信します。議会においては、旧2町から選出された議員が各々の特性を発揮し、議会の活性化を図るとともに、行政のチェック機能を高める

ために頑張っているところであります。私も昨年は、行事・会議等で旧三加和地区へも度々出席させて頂きました。自然の豊かなこの和水町で暮らせるのは、しあわせなことではあります。子ども達の減少傾向や高齢化の進展は避けられない状況にあります。又、国の政策転換のありを受けて、和水町の財政が苦しくなっていく中で、これからの私達のくらしをどう守って行くのか等、大きな問題が山積しているのも現実です。安心して暮らせる町づくりのために議長を補佐し、又、女性の視点を生かしながら、これからも活動を続けて行きたいと考えております。住民の皆様にとって、本年が良い年になることを祈念し、挨拶と致します。